

# 公開授業指導略案

学年	中学2年	
指導者	西尾達也	
教科	社会科	
単元	近畿地方～歴史の中で形づくられてきた人々の暮らし～	
単元目標	近畿地方の地域的特色を、産業や文化の歴史的背景や開発の歴史に着目し考察する。	
本時の目標	大阪が発展した理由を、本単元で学んだことを通して作成したイメージマップを用いて考察し、表現することができる。	
段階	・ 学習活動	・ 主な支援や留意点
学習問題の発見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近畿の既習事項について覚えていることを発表する。</li> <li>・ 写真を見て大阪が発展した理由を考える。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>どうして大阪は発展したのだろうか？</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一方の生徒のみが発言を繰り返す場合、もう一方の生徒に「〇〇だったのはなぜかな？」などと質問する。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本時のめあてを記入する。「大阪の発展を裏づけよう」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ めあてカードを知り、板書する。</li> </ul>
情報収集	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教科書やワークシートを振り返りながら、イメージマップを作成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒は何度もイメージマップを作成しているため、以前よりも中心概念から広がるようなマップを描くことを心掛けさせる。</li> <li>・ 視点が一方的になってきた際には、立ち位置を交代させて、相手の続きを描かせる。</li> </ul>
仮説設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大阪が現在発展している理由の裏付けとして適した言葉を3つずつ選択する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2人に異なるペンを持たせて、○で囲ませる。</li> </ul>
仮説検証まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2人で選んだ語句を用いて、大阪が発展している理由をワークシートに記入し、発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ まとめ作業が困難な生徒には、まず語句の並び替えを行わせる。</li> </ul>